

2024年11月20日

記者會、記者クラブ 各位

岐阜ジョイント・ディグリーシンポジウム 2024 「多文化共生を促進するジョイント・ディグリー」を開催します

国立大学法人東海国立大学機構は、令和6年12月6日(金)に、岐阜ジョイント・ディグリーシンポジウム2024を下記のとおり開催します。

東海国立大学機構は、名古屋大学と岐阜大学において合計11の国際連携専攻(ジョイント・ディグリープログラム。以下 JDP)を有しており、岐阜大学が2019年度に4専攻においてJDP(修士課程・博士課程)を設置したことを機に、JDPの活動紹介及びJDPを中軸とした地域産業界等との連携推進のためのシンポジウムを毎年開催しております。

今回は「多文化共生を促進するジョイント・ディグリー」をテーマに、メインシンポジウム、産官学金連携セッションを開催します。また、岐阜・東海地方の企業・団体25社(予定)によるブース展示も合わせて行います。

当日はJDPに関心のある学生・大学関係者のほか、東海地域を中心とした産業界・行政・金融関係者から多くの参加が見込まれます。ぜひ、取材いただきますようよろしくお願いいたします。

記

東海国立大学機構 JDP シンポジウム

■テーマ: 多文化共生を促進するジョイント・ディグリー ~教育研究の国際化と地方創生~

■日 時: 12月6日(金) 10:00-12:00

■開催方法: 対面(会場:岐阜大学糖鎖生命コア研究所)及び Zoom Webinar (事前登録制)

産官学金連携セッション

■テーマ: グローカル化による地球課題解決への挑戦

■日 時: 12月6日(金) 13:30-15:30 講演・パネルディスカッション

11:00-13:00, 15:30-16:30 企業ブース展示 ※1

■開催方法: 対面(会場:岐阜大学糖鎖生命コア研究所)及び Zoom Webinar (事前登録制)

※1 企業ブース展示は岐阜大学工学部 111 教室にて開催

詳細は別紙のチラシをご確認ください。

※取材いただける場合は、12月5日(木)までに、下記問合せ先までご連絡ください。

問い合わせ先

国立大学法人東海国立大学機構 岐阜大学
学務部国際事業課国際総務室(前田)
TEL:058-293-3351 FAX:058-293-2143
Email:kokusaik@t.gifu-u.ac.jp



メインシンポジウム

多文化共生を促進する ジョイント・ディグリー

教育研究の国際化と地方創生

12.6 ^{Fri}
10:00
→ 12:00

場所

岐阜大学糖鎖生命コア研究所 (iGCORE) 1階
研究集会室101-104 (オンライン同時配信)

対象者

国内の大学関係者等、
教育の国際化に興味のある方

司会

国立大学法人東海国立大学機構
岐阜大学副学長 (国際担当) リム リーワ

使用言語

日本語

シンポジウム内容

開会挨拶

国立大学法人東海国立大学機構機構長 松尾 清一
大学総括理事・副機構長 吉田 和弘 (岐阜大学長)

基調講演

「(仮)留学生Mobilityの推進及び大学の国際化について」
文部科学省高等教育局専門官 (国際担当) 武田 久仁子

ジョイント・ディグリープログラム (JDP) 学生・
修了生からのメッセージ

パネルディスカッション

「多文化共生とJDP」
文部科学省、立命館大学、京都工芸繊維大学、名古屋大学、
岐阜大学

産官学金連携セッション



グローバル化による
地球課題解決への挑戦

12.6 ^{Fri} 13:30-15:30

シンポジウム

ブース展示
工学部111番教室
1部: 11:00-13:00
2部: 15:30-16:30

使用言語

日本語

場所

[対面] 岐阜大学 糖鎖生命コア研究所 (iGCORE) 1階
研究集会室101-104 [オンライン]

対象者

国内の産業界・金融関係者、行政関係者、大学関係者、本学学生 他

※産官学金連携セッション終了後、情報交換会 (会費制) を行います。

学術セッション

4th GU GILP
SYMPOSIUM
WINTER 2024



Academic session

Global Lecture Series on Science,
Technology and Engineering

12.18 ^{Wed} 13:30-17:00 JST

使用言語

Language

英語

English

場所

Place

Zoom Webinar

対象者

Target Audience

国内外の研究者、学生、大学関係者 他

Researchers, Students, Company Representatives



ジョイント・ディグリーにかかる
産官学金連携セッション

グローバル化による 地球課題解決への挑戦

12.6 **Fri**
13:30
→ 15:30

セッション内容

開会挨拶 岐阜大学副学長 リム リーフ

第一部 岐阜大学のJDPコンソーシアム活動紹介
グローバル推進機構特任教授 三輪 真一

JDP感謝状授与式＋
各企業の取り組み説明

[JDP感謝状]
日本農薬、太陽化学、天野エンザイム、
フルタ電機、TMI総合法律事務所、
一丸ファルコス、テクノブレニードヒダ、
丸大、Grst Life Sciences Private Limited

第二部 竹資源活用 パネルディスカッション
[発表予定] タケックス、愛知海運、
三重県工業研究所
質疑応答＋全体ディスカッション

閉会挨拶 グローバル推進機構長 小山博之

場所

岐阜大学 糖鎖生命コア研究所 (iGCORE) 1階
研究集会室101-104 (オンライン同時配信)

対象者

国内の産業界、行政関係者、
学生、大学関係者、金融関係者 ほか

司会

岐阜大学 グローバル推進機構特任教授 三輪 真一

使用言語

日本語



★ 地域の企業の活動を知ろう!

学生さん
歓迎!!

ブース展示

🕒 1部 11:00-13:00 🕒 2部 15:30-16:30 工学部111教室

岐阜・東海地方の企業・団体による活動紹介

「展示予定機関」

愛知海運株式会社、三信建設工業株式会社、農林水産省 東海農政局、株式会社メニコン、大同特殊鋼株式会社、太陽化学株式会社、一丸ファルコス株式会社、タケックス株式会社、三重県工業研究所、岐阜県食品科学研究所、(一財)ファインセラミックスセンター、JICA中部、JETRO岐阜、(公財)岐阜観光コンベンション協会、アッサム茶体験、美濃市、長谷川刃物株式会社、(一社)中部経済連合会、(公財)笹川平和財団 他

(岐阜大学関係ブース) グローバル推進機構 (インド工科大学グワハティ校、マレーシア国民大学) ※予定
Collaborative Video Making Program (詳細はこちら:<https://www.glocal.gifu-u.ac.jp/videomaking/>)